



南知多町長 石黒和彦

愛知県知多半島の最南端に位置し、三方を海に囲まれた、漁業と観光業の町というイメージの強い南知多町ではございますが、国営農地開発事業によって基盤の整備された農地を有しており、農業もわが町にとって主要な産業の一つでございます。

しかしながら、SDGsや環境を重視する国内外の動きが加速していることや、昨今のウクライナ情勢による原油高の影響を受けて化石燃料を原料として化学的に合成された農薬や肥料の調達が困難になることなど、農業を取り巻く社会的な変化により、今後は従来どおりの農業を実施できなくなる可能性が高くなっております。

そのため、持続的で再生可能な環境負荷の低い農業として、また、化学的に合成された農薬と肥料の代替としても、有機農業の技術や資材は活用できますので、持続可能な農業の在り方の一つとして、有機農業を推進する必要があると考えております。

わが町の農業を持続可能なものとするための決意といたしまして、南知多町はここに「オーガニックビレッジ宣言」をいたします。

令和5年3月27日

南知多町長

石黒和彦